

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公表番号】特表2002-539682(P2002-539682A)

【公表日】平成14年11月19日(2002.11.19)

【出願番号】特願2000-604597(P2000-604597)

【国際特許分類】

H 04 M	11/00	(2006.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 M	1/2745	(2006.01)

【F I】

H 04 M	11/00	3 0 3
G 06 F	13/00	6 0 1 B
H 04 M	1/00	V
H 04 M	1/2745	

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月27日(2007.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 メッセージを通信する方法であって、
 第1通信媒体を介して第1メッセージを受信するステップと、

前記第1メッセージから、前記第1通信媒体に関連する第1アドレス情報を抽出するステップと、

前記第1アドレス情報に応答して、複数のエントリを構成するデータベースを検索することによって第2通信媒体に関連する第2アドレス情報を決定するステップと
 を具え、ここで、前記決定するステップにおいて、前記各エントリは、前記第1通信媒体および第2通信媒体にそれぞれ関連するアドレスフィールドと名前フィールドを各々有し、前記データベースにおいて、前記複数のエントリの第1エントリ内で前記第1メッセージを検索し、該第1メッセージが存在しない場合には前記複数のエントリの第2エントリ内を検索し、前記第1通信媒体の前記第1メッセージに関する前記アドレスフィールドにアドレスを配置して第2アドレス情報を提供し、前記第1メッセージを発見できない場合にはユーザからアドレスを要求して、該ユーザが提供したアドレスを前記複数のエントリの1つに保存して前記第2アドレス情報を提供することを特徴とする方法。

【請求項2】 前記第2アドレス情報を使用して、前記第2通信媒体を介して前記第1メッセージに対する応答を送信するステップ
 をさらに具えたことを特徴とする方法。

【請求項3】 前記同じ第1アドレス情報を有するエントリが見つからない場合、前記第1メッセージから決定される名前と一致する、前記第2通信媒体での名前を有する前記データベース内のエントリを検索するステップ
 をさらに具えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】 第2通信媒体における発信アドレスおよび発信名から受信したメッセージに対して第1通信媒体で応答するために、宛先アドレスを自動的に提供するための方法であって、

複数のエントリを有する通信者データベースを検索し、前記第2通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に発信アドレスを含む第1エントリを求めるステップであって、ここで、各エントリは、通信者を表し、前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドおよび名前フィールドと、前記第2通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドおよび名前フィールドとを含み、

前記第1エントリが前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内にアドレスを含む場合、該アドレスを宛先アドレスとして提供するステップと、

前記第1エントリが前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内にアドレスを含まない場合、前記通信者データベースを検索し、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に発信名に対応する名前を有する第2エントリを求めるステップと、

前記第2エントリが見つかった場合、該第2エントリにおける前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドからのアドレスを、宛先アドレスとして提供し、前記第1エントリと前記第2エントリとをマージするステップと、

前記第2エントリが見つからない場合、ユーザからアドレスを要求し、該ユーザ供給アドレスを、前記第1エントリにおける前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に保存し、発信名を、前記第1エントリにおける前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に保存し、前記ユーザ供給アドレスを宛先アドレスとして提供するステップと

を具えたことを特徴とする方法。

【請求項5】 前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの一方の媒体で受信したメッセージに応答して、前記通信者データベース内に複数のエントリを維持するステップ

をさらに具えたことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項6】 前記維持するステップは、

前記メッセージから、該メッセージの発信アドレスを抽出するステップと、

前記通信者データベースを検索し、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に前記発信アドレスを含む第3エントリを求めるステップと、

前記第3エントリが見つかった場合、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に、発信名を挿入するステップと、

前記第3エントリが見つからない場合、前記通信者データベースを検索し、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に発信名に対応する名前を含む第4エントリを求めるステップと、

前記第4エントリが見つかり、かつ、該第4エントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドと、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールドとがブランクである場合、発信アドレスを、該第4エントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に挿入し、発信名を、該第4エントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に挿入するステップと、

そうでない場合は、前記通信者データベースに新しいエントリを加え、該新しいエントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に発信アドレスを挿入し、該新しいエントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に発信名を挿入するステップと

を含むことを特徴とする請求項5記載の方法。

【請求項7】 前記通信者データベースを検索し、前記第4エントリを求めるステッ

プは、

発信名と、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、複数の一一致に近いものを求めるステップと、

複数のエントリからなるリストを表示するステップと、

ユーザが複数のエントリからなるリストのうちの1つを前記第4エントリとして選択することを可能にするステップと

を含むことを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項8】 前記通信者データベースを検索し、前記第4エントリを求めるステップは、発信名と、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、完全に一致したものを求めるステップを含むことを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項9】 前記通信者データベースを検索し、前記第4エントリを求めるステップは、発信名と、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、最も一致に近いものを求めるステップを含むことを特徴とする請求項6記載の方法。

【請求項10】 前記通信者データベースを検索し、前記第2エントリを求めるステップは、

発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、複数の一一致に近いものを求めるステップと、

複数のエントリからなるリストを表示するステップと、

ユーザが複数のエントリからなるリストのうちの1つを第2エントリとして選択することを可能にするステップと

を含むことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項11】 前記通信者データベースを検索し、前記第2エントリを求めるステップは、

発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、完全に一致したものを求めるステップを含むことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項12】 前記通信者データベースを検索し、前記第4エントリを求めるステップは、

発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、最も一致に近いものを求めるステップを含むことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項13】 前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの一方の媒体がEメールであり、Eメールメッセージに関するアドレスが、Eメールアドレスであり、Eメールメッセージに関する名前が、Eメール通信者の名前であり、

前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの他方の媒体が電話であり、電話メッセージに関するアドレスが、呼出し元ID電話番号であり、電話メッセージに関する名前が、電話通信者の呼出し元ID名であることを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項14】 第2通信媒体での発信アドレスおよび発信名から受信したメッセージに対して第1通信媒体で応答するために、宛先アドレスを自動的に提供するための装置であって、

複数のエントリを含む通信者データベースを格納するデータベースメモリであって、ここで、各エントリは、通信者を表し、前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドおよび名前フィールドと、前記第2通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドおよび名前フィールドとを含み、

ユーザ入力装置と、

表示装置と、

前記データベースメモリ、前記ユーザ入力装置、および、前記表示装置と結合されたプロセッサと

を具え、

ここで、該プロセッサは、制御プログラムメモリに格納された複数の命令に応答して、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べ、前記第2通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内の発信アドレスを含む第1エントリを求め、前記第1エントリが前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内にアドレスを含む場合、該アドレスを宛先アドレスとして提供し、

前記第1エントリが前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内にアドレスを含まない場合、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べ、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に、発信名に対応する名前を有する第2エントリを求め、

前記第2エントリが見つかった場合、該第2エントリ内の前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドからのアドレスを、宛先アドレスとして提供し、前記第1エントリと前記第2エントリとをマージし、該マージしたエントリを該データベースメモリに格納するように調整し、

前記第2エントリが見つからない場合、前記表示装置を調整することによって宛先アドレスの要求を表示し、前記ユーザ入力装置を調整することによってユーザからの宛先アドレスを受け取り、前記データベースメモリを調整することによってユーザ供給宛先アドレスを第1エントリ内の前記第1通信媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドに保存すると共に、発信名を第1エントリ内の前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールドに保存し、前記ユーザ供給アドレスを宛先アドレスとして提供することを特徴とする装置。

【請求項15】 前記プロセッサと結合し、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体でメッセージを受信することができる入力端末と、

前記プロセッサと結合されたメッセージメモリと
をさらに具え、

ここで、プロセッサは、さらに複数の命令に応答して、

前記メッセージメモリを調べ、該メッセージメモリ内に前記入力端末から受け取ったメッセージを格納し、

受信したメッセージに応答して、前記データベースメモリを調べ、該データベースメモリ内に複数のエントリを保持することを特徴とする請求項14記載の装置。

【請求項16】 前記プロセッサは、さらに複数の命令に応答して、

前記メッセージメモリを調べ、受信したメッセージの発信アドレスを抽出し、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べ、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に発信アドレスを含む第3エントリを求め、

第3エントリが見つかった場合、前記データベースメモリを調べ、該第3エントリにおける第1通信媒体および第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に、発信名を挿入し、

第3エントリが見つからない場合、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べ、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に発信名に対応する名前を含む第4エントリを求め、

第4エントリが見つかり、かつ、該第4エントリ中の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールドと、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールドとがブランクである場合、発信アドレスを、該第4エントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関するアドレスフィールド内に挿入し、発信名を、該第4エントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に挿入するようデータベースメモリを調整すること、

そうでない場合、前記データベースメモリを調べ、新しいエントリを加え、該新しいエントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメ

セージに関するアドレスフィールド内に発信アドレスを挿入し、該新しいエントリ内の、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記一方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内に発信名を挿入することを特徴とする請求項15記載の装置。

【請求項17】 前記プロセッサは、さらに複数の命令に応答して、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べることによって、第4エントリを求めるものであって、

発信名と、前記第1通信媒体および前記第2通信媒体のうちの前記他方の媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、複数の一一致に近いものを求め、

前記表示装置を調整して、複数のエントリからなるリストを表示し、

ユーザ入力を受取るために前記ユーザ入力装置を調整し、ユーザが複数のエントリからなるリストのうちの1つを第4エントリとして選択することによって、

前記第4エントリを求めるることを特徴とする請求項16記載の装置。

【請求項18】 前記プロセッサが、さらに複数の命令に応答して、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べることによって、第2エントリを求めるものであって、

発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、複数の一一致に近いものを求め、

前記表示装置を調整して、複数のエントリのリストを表示し、

前記ユーザ入力装置を調整して、ユーザが複数のエントリからなるリストのうちの1つを第2エントリとして選択することによって、

前記第2エントリを求めるることを特徴とする請求項14記載の装置。

【請求項19】 前記プロセッサは、さらに複数の命令に応答して、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べことによって、第2エントリを求めるものであって、

発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、完全に一致するものを求めることによって、

前記第2エントリを求めるることを特徴とする請求項14記載の装置。

【請求項20】 前記プロセッサは、さらに複数の命令に応答して、複数のエントリを取り出すために前記データベースメモリを調べことによって、第2エントリを求めるものであって、

前記発信名と、前記第1通信媒体でのメッセージに関する名前フィールド内の名前との間で、最も一致したものを求めることによって、

前記第2エントリを求めるることを特徴とする請求項14記載の装置。